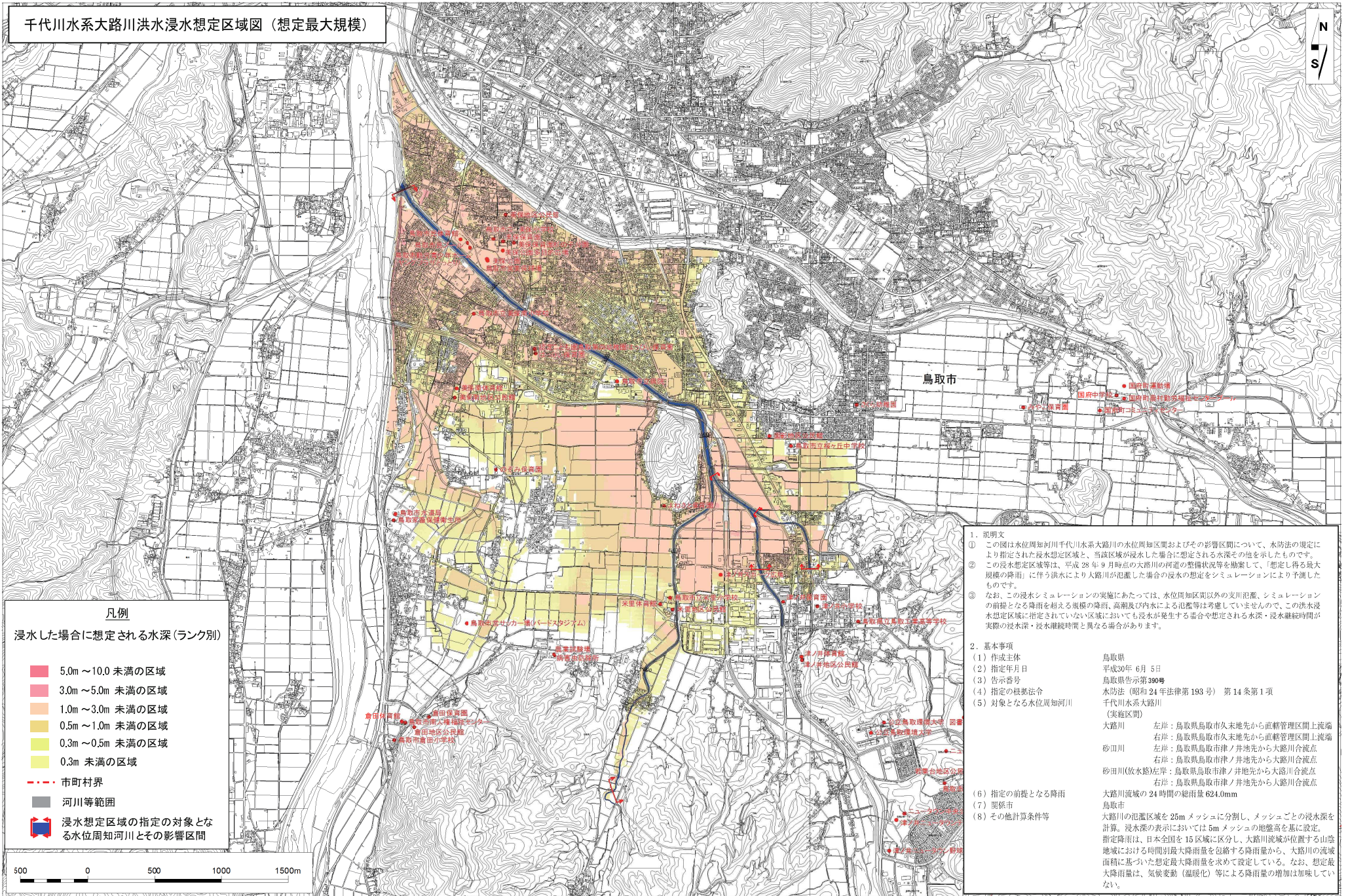


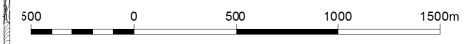
千代川水系大路川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 5.0m～10.0 未満の区域
- 3.0m～5.0m 未満の区域
- 1.0m～3.0m 未満の区域
- 0.5m～1.0m 未満の区域
- 0.3m～0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川とその影響区間



1. 説明文
 - ① この図は水位周知河川千代川水系大路川の水位周知区間およびその影響区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
 - ② この浸水想定区域等は、平成28年9月時点の大路川の河道の整備状況等を勘案して、「想定し得る最大規模の降雨」に伴う洪水により大路川が氾濫した場合の浸水の想定をシミュレーションにより予測したものです。
 - ③ なお、この浸水シミュレーションの実施にあたっては、水位周知区間以外の支川氾濫、シミュレーションの前掲となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深・浸水継続時間が実際の浸水深・浸水継続時間と異なる場合があります。
2. 基本事項

| | |
|-----------------|---|
| (1) 作成主体 | 鳥取県 |
| (2) 指定年月日 | 平成30年 6月 5日 |
| (3) 告示番号 | 鳥取県告示第390号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 千代川水系大路川（実施区間） |
| | 大路川 左岸：鳥取県鳥取市久米地先から直轄管理区間上流端 |
| | 右岸：鳥取県鳥取市久米地先から直轄管理区間上流端 |
| | 砂田川 左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| | 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| | 砂田川(飲水路)左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| | 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 大路川流域の24時間の総雨量624.0mm |
| (7) 関係市 | 鳥取市 |
| (8) その他計算条件等 | 大路川の氾濫区域を25mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算。浸水深の表示においては5mメッシュの地盤高を基準に設定。指定降雨は、日本全国を15区域に区分し、大路川流域が位置する山陰地域における時間別最大降雨量を包絡する降雨量から、大路川の流域面積に基づいた想定最大降雨量を求めて設定している。なお、想定最大降雨量は、気候変動（温暖化）等による降雨量の増加は加味していない。 |

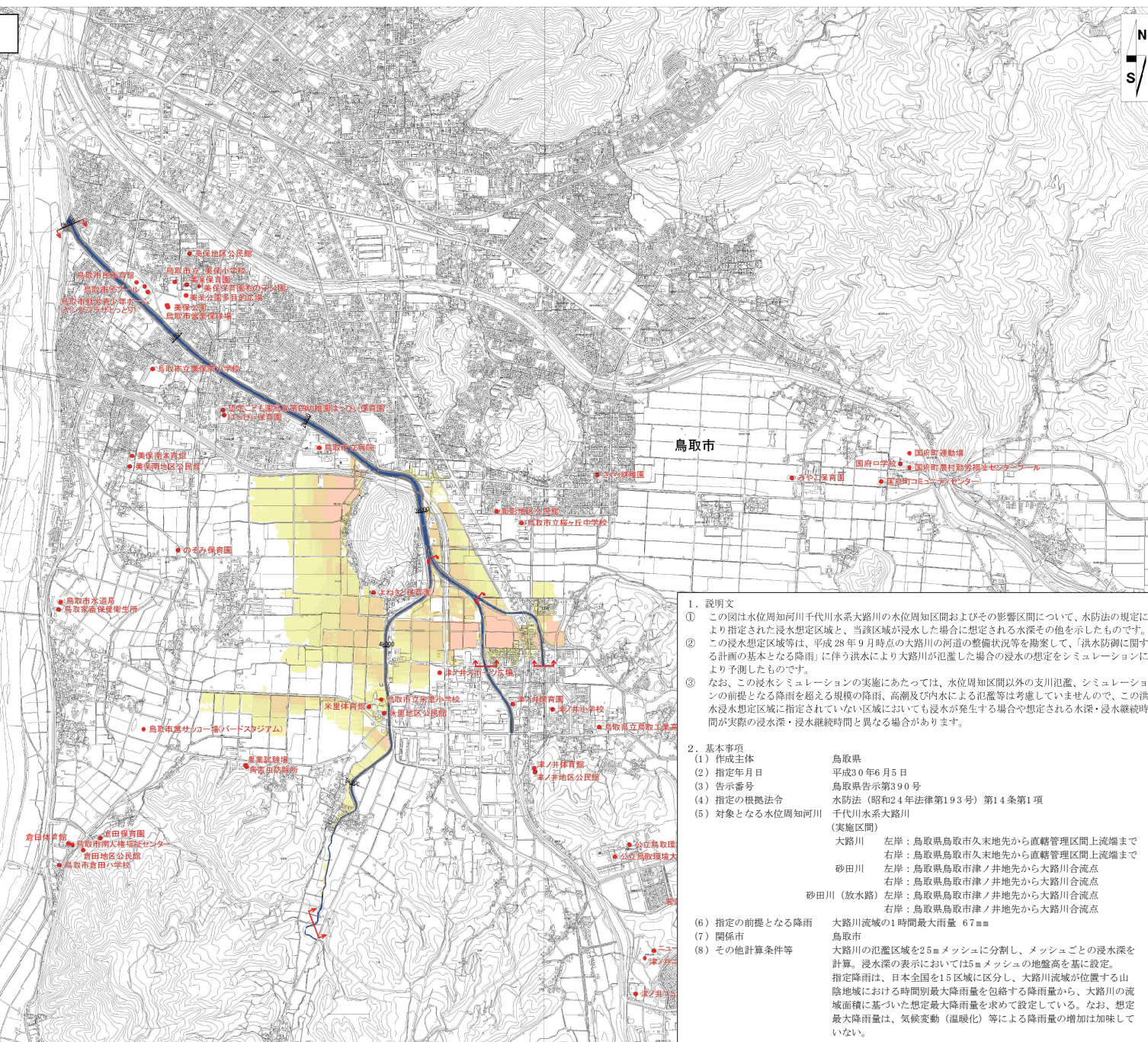
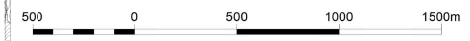
千代川水系大路川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 1.0m～3.0m 未満の区域
- 0.5m～1.0m 未満の区域
- 0.3m～0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川とその影響区間

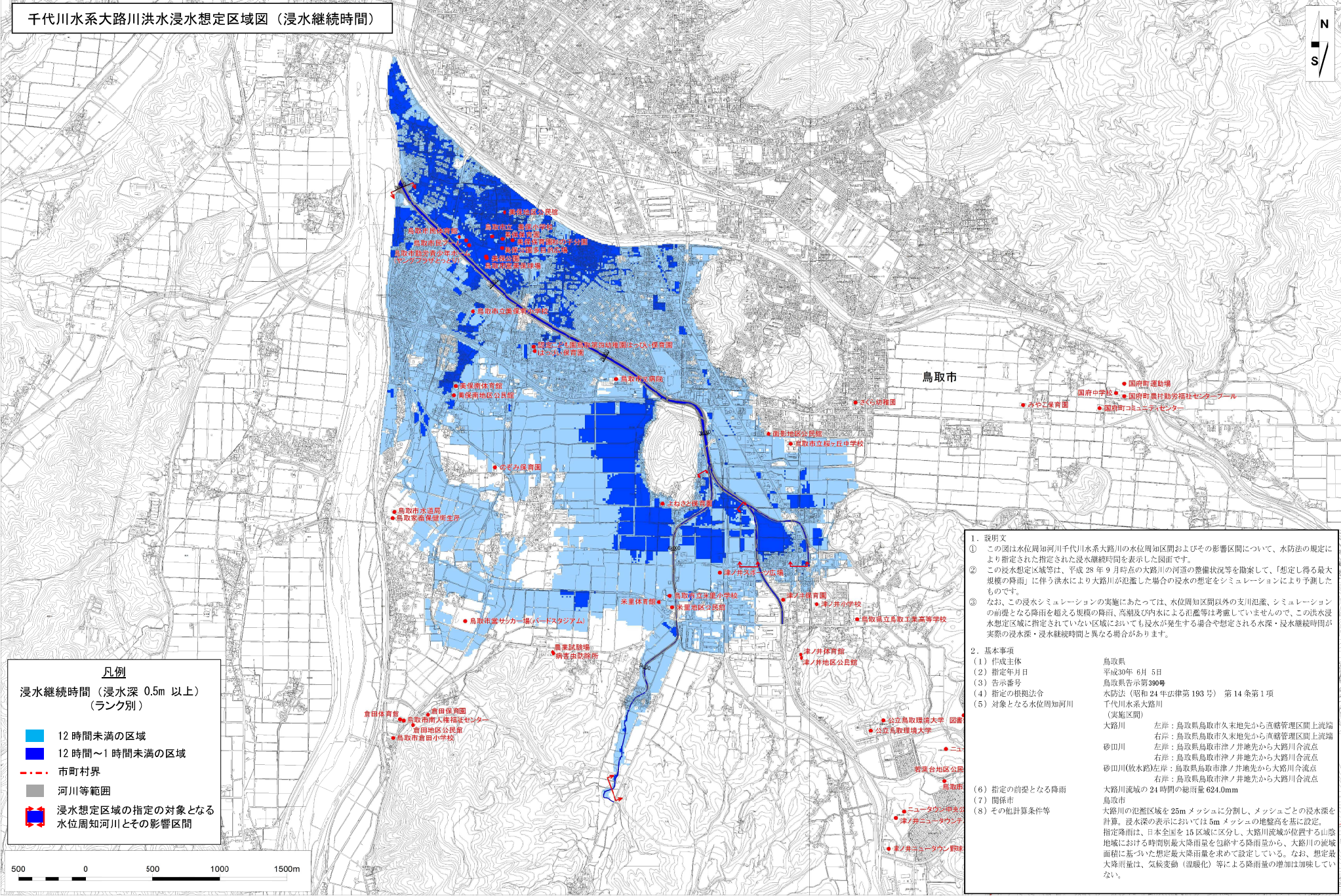


1. 説明文
 - ① この図は水位周知河川千代川水系大路川の水位周知区間およびその影響区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
 - ② この浸水想定区域等は、平成28年9月時点の大路川の河道の整備状況等を勘案して、「洪水防衛に関する計画の基本となる降雨」に伴う洪水により大路川が氾濫した場合の浸水の想定をシミュレーションにより予測したものです。
 - ③ なお、この浸水シミュレーションの実施にあたっては、水位周知区間以外の支川氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深・浸水継続時間が実際の浸水深・浸水継続時間と異なる場合があります。
2. 基本事項

| | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 鳥取県 |
| (2) 指定年月日 | 平成30年6月5日 |
| (3) 告示番号 | 鳥取県告示第390号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 千代川水系大路川(実施区間) |
| | 大路川 左岸:鳥取県鳥取市久末地先から直轄管理区間上流端まで 右岸:鳥取県鳥取市久末地先から直轄管理区間上流端まで |
| | 砂田川 左岸:鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 右岸:鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| | 砂田川(放水路) 左岸:鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 右岸:鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 大路川流域の1時間最大降雨量 67mm |
| (7) 関係市 | 鳥取市 |
| (8) その他計算条件等 | 大路川の氾濫区域を25mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算。浸水深の表示においては45mメッシュの地盤高を基準に設定。指定降雨は、日本全国を15区域に区分し、大路川流域が位置する山陰地域における時間別最大降雨量を包絡する降雨量から、大路川の流域面積に基づいた想定最大降雨量を求めて設定している。なお、想定最大降雨量は、気候変動(温暖化)等による降雨量の増加は加味していない。 |

「この地図は、測量法第43条に基づき複製承認を得て、鳥取都市計画図を複製したものです。(承認番号平成30年3月6日付鳥取県指合都344号)」

千代川水系大路川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



凡例

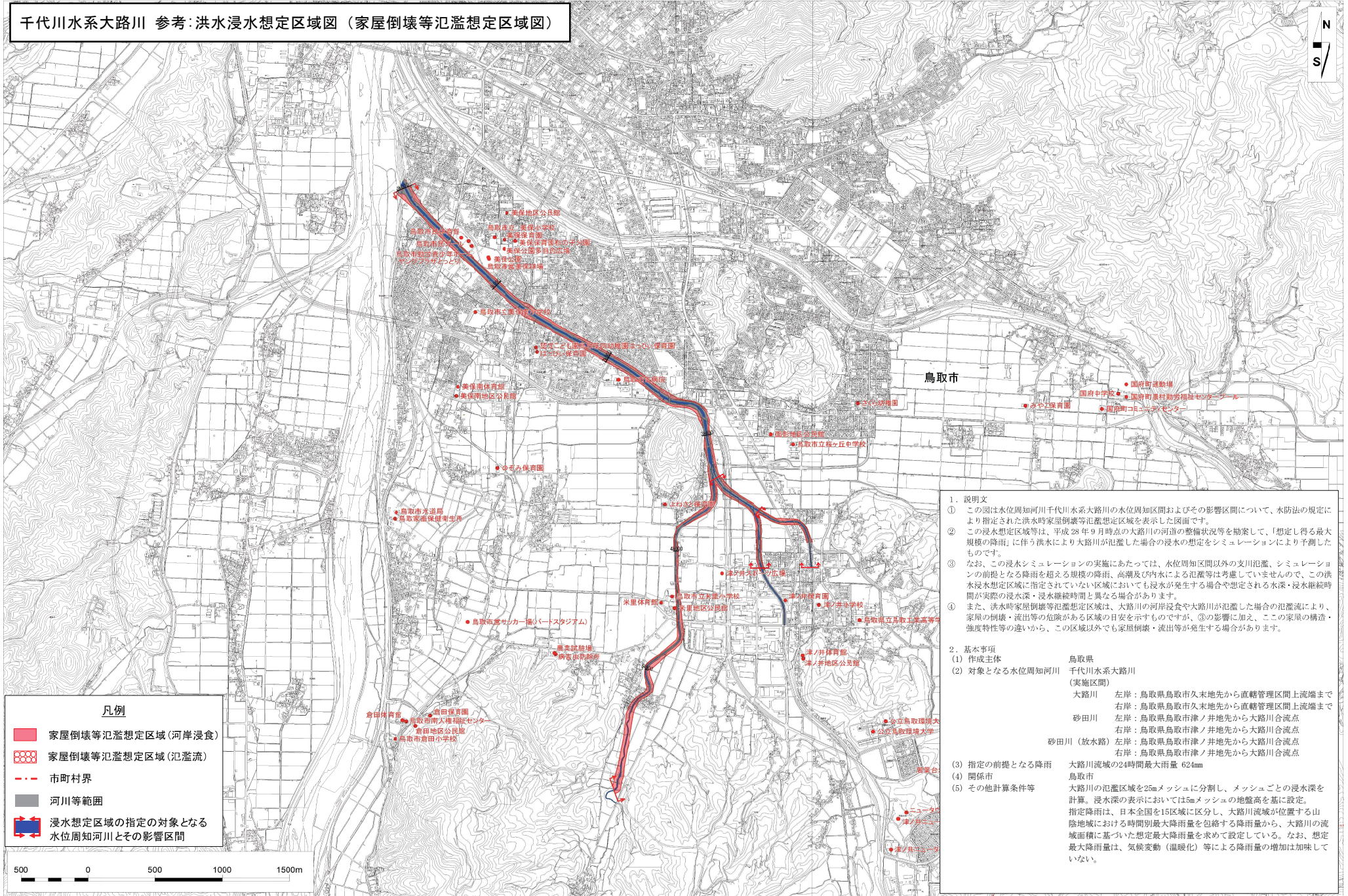
浸水継続時間（浸水深 0.5m 以上）
（ランク別）

- 12 時間未満の区域
- 12 時間～1 時間未満の区域
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川とその影響区間

1. 説明文
- ① この図は水位周知河川千代川水系大路川の水位周知区間およびその影響区間について、水防法の規定により指定された指定された浸水継続時間を表示した図面です。
 - ② この浸水想定区域等は、平成 28 年 9 月時点の大路川の河道の整備状況等を勘案して、「想定し得る最大規模の降雨」に伴う洪水により大路川が氾濫した場合の浸水の想定をシミュレーションにより予測したものです。
 - ③ なお、この浸水シミュレーションの実施にあたっては、水位周知区間以外の支川氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
2. 基本事項
- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| (1) 作成主体 | 鳥取県 |
| (2) 指定年月日 | 平成30年6月5日 |
| (3) 告示番号 | 鳥取県告示第390号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 千代川水系大路川 （実施区間） |
| | 左岸：鳥取県鳥取市久米地先から直轄管理区間上流端 |
| | 右岸：鳥取県鳥取市久米地先から西郷管理区間上流端 |
| | 左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| | 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| | 砂田川(取水路)左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| | 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
- (6) 指定の前提となる降雨
大路川流域の24時間の総雨量 624.0mm
- (7) 関係市
鳥取市
- (8) その他計算条件等
大路川の氾濫区域を25mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算。浸水深の表示においては5mメッシュの地盤高を基準に設定。指定降雨は、日本全国を15区域に区分し、大路川流域が位置する山陰地域における時間別最大降雨量を包絡する降雨量から、大路川の流域面積に基づいた想定最大降雨量を求めて設定している。なお、想定最大降雨量は、気候変動（温暖化）等による降雨量の増加は加味していない。

「この地図は、測量法第43条に基づく複製承認を得て、鳥取都市計画図を複製したものです。（承認番号平成30年3月6日付け鳥取市指令都都344号）」

千代川水系大路川 参考:洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域図)



凡例

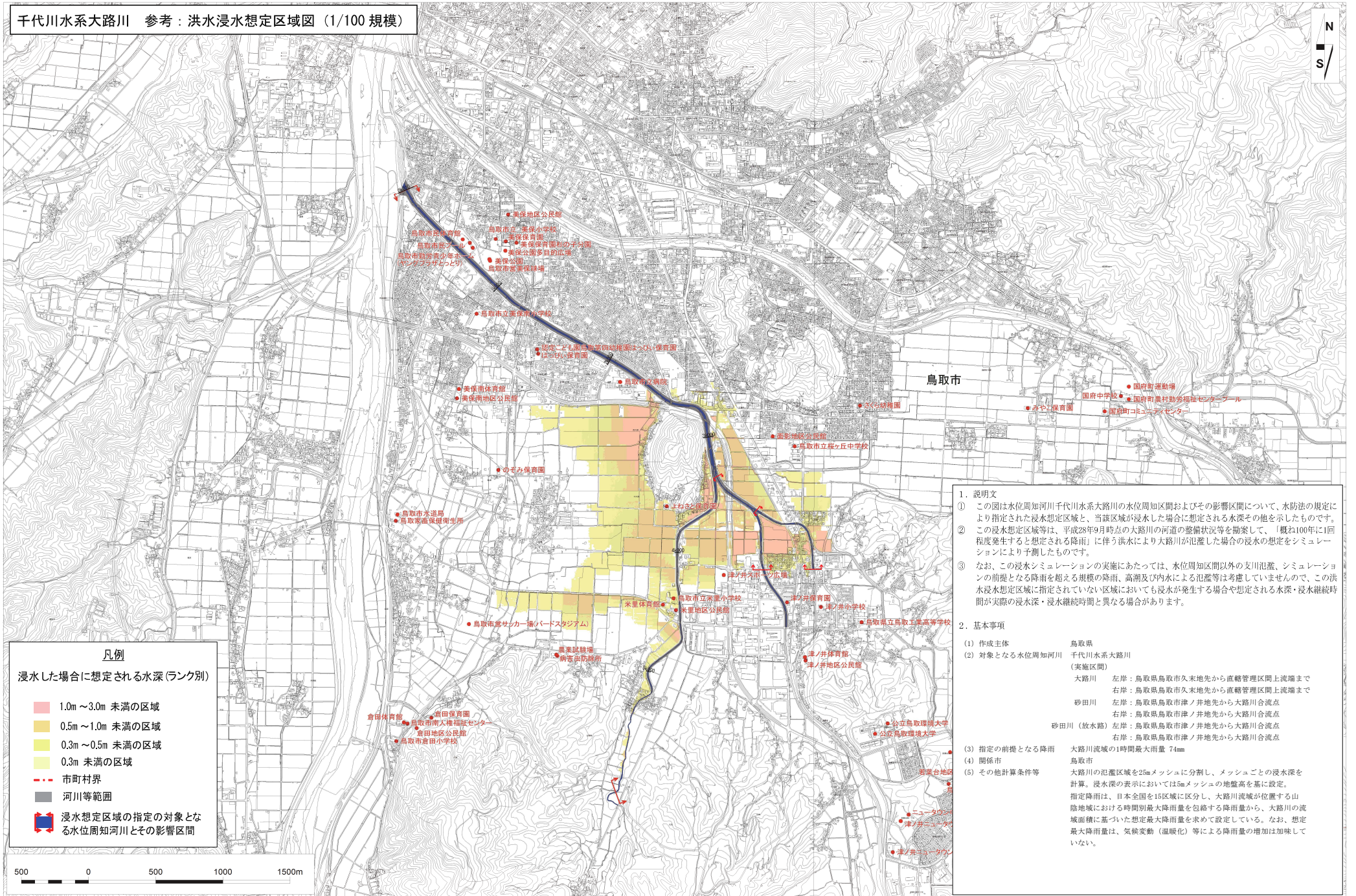
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川とその影響区間

1. 説明文
 - ① この図は水位周知河川千代川水系大路川の水位周知区間およびその影響区間について、水防法の規定により指定された洪水時家屋倒壊等氾濫想定区域を表示した図面です。
 - ② この浸水想定区域等は、平成28年9月時点の大路川の河道の整備状況等を勘案して、「想定し得る最大規模の降雨」に伴う洪水により大路川が氾濫した場合の浸水の想定をシミュレーションにより予測したものです。
 - ③ なお、この浸水シミュレーションの実施にあたっては、水位周知区間以外の支川氾濫、シミュレーションの前掲となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
 - ④ また、洪水時家屋倒壊等氾濫想定区域は、大路川の河岸浸食や大路川が氾濫した場合の氾濫流により、家屋の倒壊・流出等の危険がある区域の目安を示すものですが、③の影響に加え、この家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域以外でも家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
2. 基本事項

| | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 鳥取県 |
| (2) 対象となる水位周知河川 | 千代川水系大路川 |
| (実施区間) | |
| 大路川 | 左岸：鳥取県鳥取市久末地先から直轄管理区間上流端まで 右岸：鳥取県鳥取市久末地先から直轄管理区間上流端まで |
| 砂田川 | 左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| 砂田川(放水路) | 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
- (3) 指定の前提となる降雨
- (4) 関係市
- (5) その他計算条件等

【この地図は、測量法第43条に基づく複製承認を得て、鳥取都市計画図を複製したものです。(承認番号平成30年3月6日付け鳥取市指令都都344)号】

千代川水系大路川 参考：洪水浸水想定区域図（1/100 規模）



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 1.0m ~ 3.0m 未満の区域
- 0.5m ~ 1.0m 未満の区域
- 0.3m ~ 0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域

- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川とその影響区間

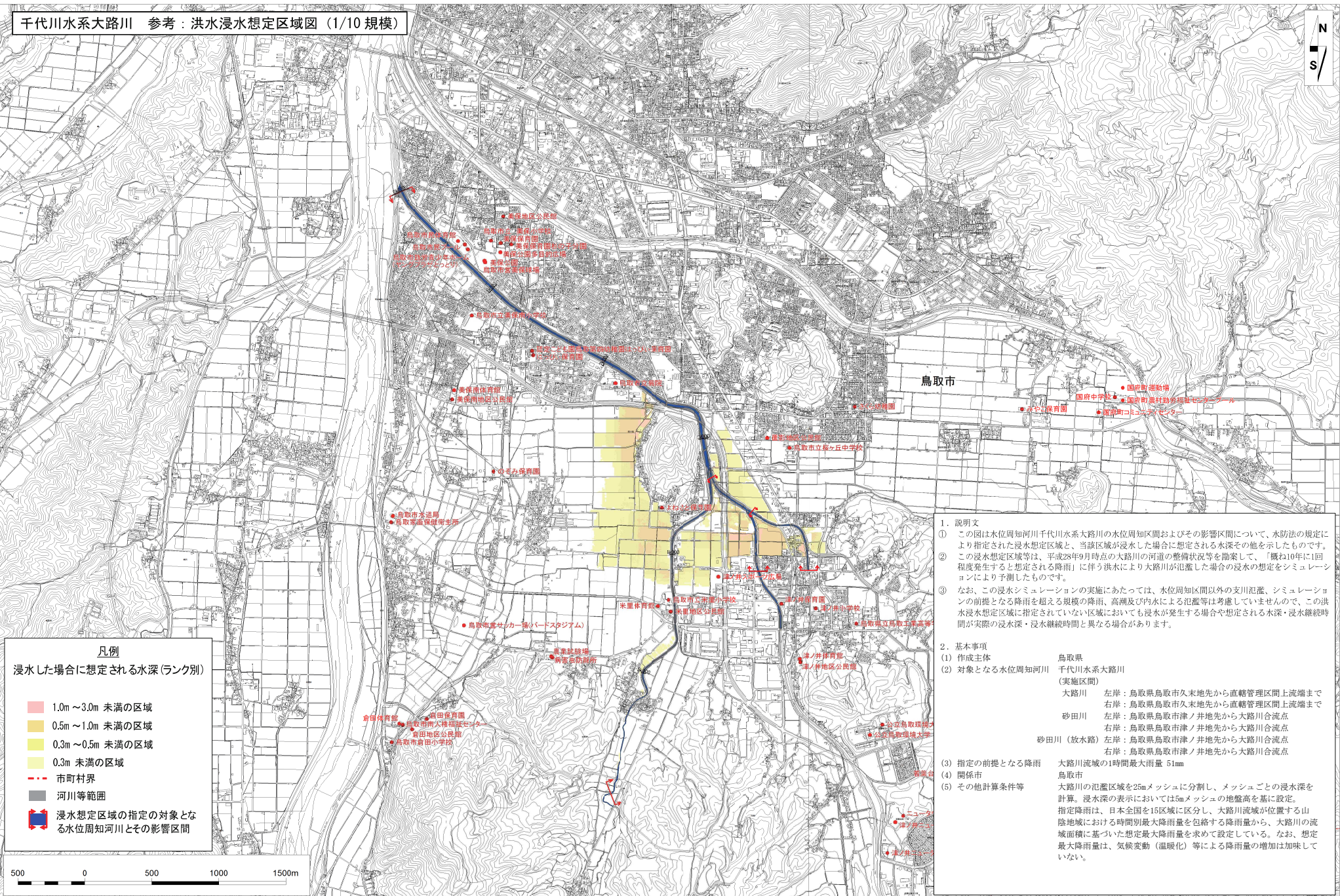
1. 説明文

- ① この図は水位周知河川千代川水系大路川の水位周知区間およびその影響区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
- ② この浸水想定区域等は、平成28年9月時点の大路川の河道の整備状況等を勘案して、「概ね100年に1回程度発生すると想定される降雨」に伴う洪水により大路川が氾濫した場合の浸水の想定をシミュレーションにより予測したものです。
- ③ なお、この浸水シミュレーションの実施にあたっては、水位周知区間以外の支川氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深・浸水継続時間が実際の浸水深・浸水継続時間と異なる場合があります。

2. 基本事項

- (1) 作成主体 鳥取県
- (2) 対象となる水位周知河川 千代川水系大路川
 (実施区間)
 大路川 左岸：鳥取県鳥取市久米地先から直轄管理区間上流端まで
 右岸：鳥取県鳥取市久米地先から直轄管理区間上流端まで
 砂田川 左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点
 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点
 砂田川（放水路）左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点
 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点
- (3) 指定の前提となる降雨 大路川流域の1時間最大雨量 74mm
- (4) 関係市 鳥取市
- (5) その他計算条件等 大路川の氾濫区域を25mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算。浸水深の表示においては5mメッシュの地盤高を基に設定。指定降雨は、日本全国を15区域に区分し、大路川流域が位置する山陰地域における時間別最大降雨量を包絡する降雨量から、大路川の流域面積に基づいた想定最大降雨量を求めて設定している。なお、想定最大降雨量は、気候変動（温暖化）等による降雨量の増加は加味していない。

千代川水系大路川 参考：洪水浸水想定区域図（1/10 規模）



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 1.0m～3.0m 未満の区域
- 0.5m～1.0m 未満の区域
- 0.3m～0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川とその影響区間



1. 説明文
 - ① この図は水位周知河川千代川水系大路川の水位周知区間およびその影響区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
 - ② この浸水想定区域等は、平成28年9月時点の大路川の河道の整備状況等を勘案して、「概ね10年に1回程度発生すると想定される降雨」に伴う洪水により大路川が氾濫した場合の浸水の想定をシミュレーションにより予測したものです。
 - ③ なお、この浸水シミュレーションの実施にあたっては、水位周知区間以外の支川氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深・浸水継続時間が実際の浸水深・浸水継続時間と異なる場合があります。
2. 基本事項

| | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 鳥取県 |
| (2) 対象となる水位周知河川 | 千代川水系大路川 (実施区間) |
| | 大路川 左岸：鳥取県鳥取市久末地先から直轄管理区間上流端まで 右岸：鳥取県鳥取市久末地先から直轄管理区間上流端まで |
| | 砂田川 左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
| | 砂田川（放水路）左岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 右岸：鳥取県鳥取市津ノ井地先から大路川合流点 |
- (3) 指定の前提となる降雨 大路川流域の1時間最大雨量 51mm
- (4) 関係市 鳥取市
- (5) その他計算条件等 大路川の氾濫区域を25mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算。浸水深の表示においては5mメッシュの地盤高を基に設定。指定降雨は、日本全国を15区域に区分し、大路川流域が位置する山陰地域における時間別最大降雨量を包絡する降雨量から、大路川の流域面積に基づいた想定最大降雨量を求めて設定している。なお、想定最大降雨量は、気候変動（温暖化）等による降雨量の増加は加味していない。

「この地図は、測量法第43条に基づく複製承認を得て、鳥取都市計画図を複製したものです。（承認番号平成30年3月6日付け鳥取市指令都都344号）」